

青嶺

Seirei

文責 田中泰司

伊万里市立青嶺中学校

明けました！

おめでとー！

始業式の朝は生憎の曇り空で、おまけに寒さが厳しく上がらない気分が校門に立っていると…生徒たちから、「おはようございます！」「あけましておめでとうございませす！」と元気に挨拶してくれました。

年末年始は風邪でダウンして、まだ本調子ではないですが、学校に来れば生徒たちから元氣・パワーをもらえます。ちよつとした会話の中に優しきや思いやりを感じます。

成長途上の生徒たちは良い時もあるが、その経験全てが成長に繋がっていることは間違いありません。

生徒全員が自分自身の足で、たくましく世の中を進んでいけるように、出来る限り多くのことをこの三年間で経験させたいと思います。今年もよろしくお願ひします。

二期始業式式辞

新年あけましておめでとーございませす。

どんな年末年始を過ごしたでしょうか。私は風邪をひいて、ずっと寝ていました。健康の大事さを感じました。年末年始になりました。

さてこのメンバーで過ごす時間も残り三か月を切りました。三年生は二か月後には卒業します。この日常は当たり前ではありませす。色々な事に感謝し、一日一日をみんなで大切に過ごしていきたいと思います。

今日は、1月1日の佐賀新聞の記事で、私たちが学校で取り組んでいる「対話」について書かれていたので紹介したいと思ひます。

『私とあなたは違う』が対話の基礎(劇作家・平田オリザさんインタビュー)

「伝わらないことから」

世界各地で社会の分断が深まっている。他者を理解しようとする理性と、他者との間に壁をつくろうとする激情の間で人は揺れ動く。内に閉じこもること。私たちは幸せになれるのか。

世の中がうまく回っていると、対話はあまり重視されない。社会の成長が止まり、停滞が始まると、抱え込んだ重荷をどう分配すべきか、合意形成が必要になってくる。

対話と会話は混同されがちだが、対話が単なるおしゃべりであるのに対し、対話は相手との違いを大切に、価値観を擦り合わせていく営みだ。意見を押し通し、相手を説得するようなダイベート(討論)とも異なり、自分の価値観が変化する可能性に対して開かれた構えが要求される。

ただ対話には時間がかかる。対話などせず一人一人の多様性に目をつぶった方が短期的に成果を上げやすいことは歴史が証明している。価値観の近いもの同士で集まればストレスを少なくできる。しかし私たちがそうも言っていない世界に生き残り、面倒くさきに向き合う訓練を積んでいくしかない。

大人はよく「若者のコミュニケーション能力が衰えている」と嘆くが、そうした実態を示すデータはない。ただ大学で教えていると、一定数の若者が失敗を恐れるあまり、他者との意思疎通を敬遠する傾向は感じる。

人間同士のコミュニケーションは、誤解を繰り返しながらお互いの言葉の内容や範囲を擦り合わせていく作業だ。「私とあなたは違う」のが当たり前で意思疎通は「伝わらない」ことから始まる。だから、一度のやり取りで即断せず、「なぜ相手はそのような言い方をしたのだろう」「背景があつて別の意味で言っているのではないか」と、誤解の可能性を意識しておかなければならない。

「タイムパフォーメン(タイムパフォーマンス)よく分かり合いたい」というのは無理な話で、間違い傷つけ合ひながら少しずつ歩み寄っていくしかない。

必要になるのはシンパシーよりもエンパシーだ。シンパシーはかわいそうな人をかわいそうだと思う感情で自然に湧いてくる。エンパシーは「あなたの考えに同意はしなくても理解に努める」というものだ。感情ではなくリテラシーなので、教育で身に付けられる。

私たちはどこかで「最後は自由と民主主義が勝利する」との幻想を抱いている。だがそれは対話が成り立つ世界が土台だ。一方的に対話を拒否する者が増えおかしきと皆が感じなくなれば自由と民主主義は機能不全に陥ってしまう。

世界各地に不寛容の兆しが表れている。「ポイント・オブ・ノーリターン」(帰還不能点)の手前で踏みとどまれるかどうか、2026年は試される年になるだろう。

「エンパシー」とは、他者の立場に立ち、相手の感情や思考を想像し理解する能力で、「共感」や「感情移入」とも訳されます。感情を共有するシンパシーとは異なり、知的な理解が重視されます。

信頼関係の構築や適切なコミュニケーションに役に立ち、近年では、に代替されにくい人間特有のスキルとしても注目されています。

私は妻と二人で暮らしていますが、会話がかみ合わなかったり、すれ違つたりするときには、なぜいつも言わないようなことをいうのかな?とか自分(私)が調子悪いから怒りやすくなつてきているのかも?などいったん立ち止まるようにしています。

彼女は中学2年生の時のクラスメートで長い時間を共に過ごしてきましたが、それでもまだ完全に理解し合ひことは難しいのです。今でも新しい発見がありますし、相手が何を考えしているのか感情や思考を想像し尊重する努力は必要なのです。

簡単に相手を決めつけてしまうのではなく、粘り強く対話を続け、相手の立場に立ち、相手の感情を想像し、理解しようとして下さい。お互いに認め合う関係を創るには時間がかかります。ですが、他者を通してしか人は成長できないですし、皆さん自身もまた、周りの誰かの成長を助ける存在であることを忘れないでください。

最後に、皆さん一人一人が持つポテンシャルは、計り知れないものです。どうか、自分自身を信じ、そして仲間を大切に、感謝の気持ちをもちながら、残された三ヶ月を思い切り楽しんでください。一人残らず全員が成長し、自分の夢や目標を実現できるように一緒に頑張っていきたいと思います。皆さんならばそれができると私は信じています。

最後に、皆さん一人一人が持つポテンシャルは、計り知れないものです。どうか、自分自身を信じ、そして仲間を大切に、感謝の気持ちをもちながら、残された三ヶ月を思い切り楽しんでください。一人残らず全員が成長し、自分の夢や目標を実現できるように一緒に頑張っていきたいと思います。皆さんならばそれができると私は信じています。

最後に、皆さん一人一人が持つポテンシャルは、計り知れないものです。どうか、自分自身を信じ、そして仲間を大切に、感謝の気持ちをもちながら、残された三ヶ月を思い切り楽しんでください。一人残らず全員が成長し、自分の夢や目標を実現できるように一緒に頑張っていきたいと思います。皆さんならばそれができると私は信じています。

最後に、皆さん一人一人が持つポテンシャルは、計り知れないものです。どうか、自分自身を信じ、そして仲間を大切に、感謝の気持ちをもちながら、残された三ヶ月を思い切り楽しんでください。一人残らず全員が成長し、自分の夢や目標を実現できるように一緒に頑張っていきたいと思います。皆さんならばそれができると私は信じています。

最後に、皆さん一人一人が持つポテンシャルは、計り知れないものです。どうか、自分自身を信じ、そして仲間を大切に、感謝の気持ちをもちながら、残された三ヶ月を思い切り楽しんでください。一人残らず全員が成長し、自分の夢や目標を実現できるように一緒に頑張っていきたいと思います。皆さんならばそれができると私は信じています。